

# 当院における遺伝性乳癌卵巣癌症候群に関する患者さんの情報の研究利用についてのお知らせ

この度国立病院機構東京医療センター臨床検査科では、「遺伝性乳癌卵巣癌症候群のリスク低減手術における摘出検体の検索方法の検討」を行うことになりました。

この研究の目的は、2020年4月に保険収載された遺伝性乳癌卵巣癌症候群の既発症者に対するリスク低減手術における摘出検体の病理学的検索方法の問題点や課題を調べることです。

この研究のため、2020年4月より2020年12月末までにリスク低減乳房切除術、リスク低減卵巣卵管切除術を受けた方の診療録調査を行います。調査項目は個人情報を含まない医学的な情報（臨床経過や病理学的項目など）のみです。患者さんのお名前、住所などのプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心下さい。

調査したデータは、本研究の責任者のもとで厳重に管理されます。また、今回の研究で得られた結果に関しては、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告されることがあります。

また、ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡下さい。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問等がございましたらご遠慮なくお尋ね下さい。

2021年7月

東京医療センター 臨床検査科

研究責任者 村田 有也

連絡先 03-3411-0111